

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	海外研修	
科目基礎情報					
開設学科	コンサート・イベント科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	海外研修資料				
担当教員情報					
担当教員	小寺 修一	実務経験の有無・職種	有・マネージメント		
学習目的					
各学科の特色に基づいたプランで、本場のエンタテインメントを体験する。また、提携する現地の大学にて英語のスピーチによる「日本のカルチャー」に関するプレゼンテーションを直接大学生に行う。これは、学生の就職活動の際に自己PRとして活用する。この海外研修では、エンタテインメントの本場アメリカの生の舞台やステージを経験し感性を磨く事、文化や風習の違いを肌で感じ研修中現地での実生活を通じて生の英語に触れ国際感覚を身に付ける事、将来エンタテインメントの業界で世界で活躍できる人材となること、これからのグローバル社会に適応した人材となることを目的とする。					
到達目標					
英語による現地の大学生へのプレゼンテーションや現地での生活を通じて英語によるコミュニケーション力をつける。海外の文化を直接体験し本場アメリカのエンタテインメントに触れ体験することにより国際感覚身に付ける。将来、エンタテインメント業界でグローバルに活躍できる感性を持った人材となることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	研修での英語によるプレゼンテーションのため夏休み前から事前研修を実施する。現地では、アメリカのカルチャーに触れ、有名なライブ会場や劇場、野球のスタジアムのバックステージツアーや本場のミュージカルを鑑賞する。日本とは、違った環境の中で言葉や文化の違いを肌で感じて国際感覚を身につけ見識を広める。				
注意点	英語力を身に付けるため、研修前から講義を実施する。これは、グループによる英語によるプレゼンテーションの準備の為欠席は不可欠。また、研修旅行の工程においては時間厳守で遅刻はゆるぎない。集団行動が多いので、規律を重視する。自由行動においても十分に注意して責任を持って安全に行動する事。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	20%	レポートを評価する		
	成果発表 (口頭・実技)	30%	プレゼンテーションの様態を評価する		
	平常点	50%	出発前の英語の研修、研修中の態度や行動を評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	事前研修（1）	海外研修の目的を理解する			
2回	事前研修（2）	英語によるプレゼンテーションのグループ分け、プレゼン内容を理解する			
3回	事前研修（3）	プレゼンテーションのテーマに基づき内容を決め理解する			
4回	事前研修（4）	資料作成しプレゼンテーション内容の文章を作成する			
5回	事前研修（5）	英語によるスピーチ文章を作成し、プレゼンテーション資料を作成する			
6回	事前研修（6）	英語によるスピーチ文章を作成し、プレゼンテーション資料を作成する			
7回	事前研修（7）	プレゼンテーションの最終リハーサルを行い完成させる			
8回	海外研修（L A）	羽田出発＆L A到着 サンタモニカなど市内研修をする			
9回	海外研修（L A）	バックステージツアー研修：ドルビーシアター、ハリウッドボウル、ゲッティセンター見学する			
10回	海外研修（L A）	現地研修：カルボリ大学にて交流会、英語によるスピーチ&プレゼンテーションをおこなう			
11回	海外研修（L A）	現地研修：エンジェルス・スタジアムのバックヤードツアー、ミュージカルを見学する			
12回	海外研修（L A）	オプション研修：ディズニーランド、ユニバーサルスタジオ、グランドキャニオンを見学する			
13回	海外研修（L A）	L A 出発			
14回	海外研修（L A）	羽田到着			
15回	報告会	校長への報告会を行う			